

平成16年度
食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査
地域農業・社会における高齢者の
役割に関する意向調査結果

現在、農業就業人口の過半数が65歳以上となり、今後一層の高齢化、農業従事者の大幅な減少が見込まれる中で、地域農業・社会を維持・発展させつつ、我が国農業の将来を担う世代を育成するためには、高齢者の活動を次世代の育成や地域の活性化に活かされるような形で支援することが必要となっていることから、この調査は、農業経験のある高齢者(65歳以上)の役割について、64歳以下の農業者がどのように考えているかを把握したものである。

本調査は、平成16年11月上旬から中旬にかけて、65歳以下の農業者3,000名に対して実施し、1,589名の回答を得た結果である。

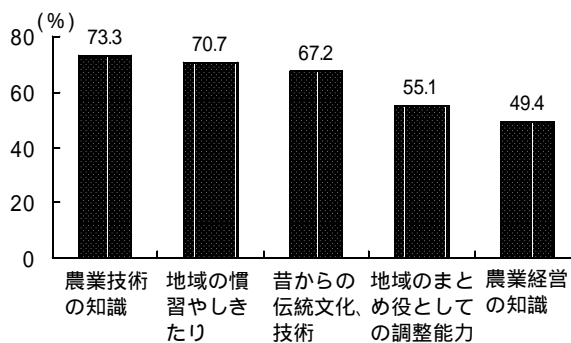
調査結果の概要

1 高齢者が有する経験や知識に関する意識

- 「農業技術の知識」、「地域の慣習やしきたり」が7割 -

高齢者が有する経験や知識とはどのようなものとするかは、「農業技術の知識」、「地域の慣習やしきたり」及び「昔からの伝統文化、技術」が7割となっている。

図1 高齢者が有する経験や知識に関する意識(複数回答)

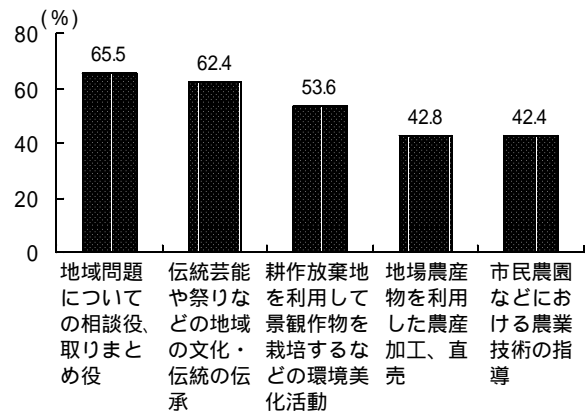


2 高齢者に望む地域活性化のための活動

- 「地域問題についての相談役、取りまとめ役」が7割 -

地域を活性化させるため、高齢者に行ってほしい活動は、「地域問題についての相談役、取りまとめ役」が7割、「伝統芸能や祭りなどの地域の文化・伝統の伝承」が6割となっている。

図2 高齢者に望む地域活性化のための活動（複数回答）

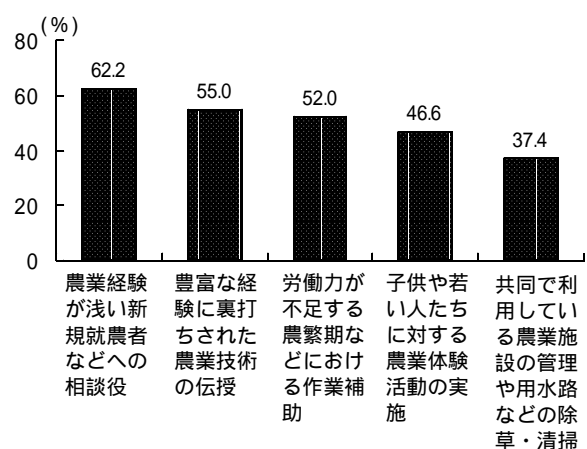


3 高齢者に望む次世代を担う人たちへの支援・育成のための活動

- 「農業経験が浅い新規就農者などへの相談役」が6割 -

新規就農者などの次世代を担う人たちへの支援・育成のため、高齢者に行ってほしい活動は、「農業経験が浅い新規就農者などへの相談役」、「豊富な経験に裏打ちされた農業技術の伝授」が6割となっている。

図3 高齢者に望む次世代を担う人たちへの支援・育成のための活動（複数回答）

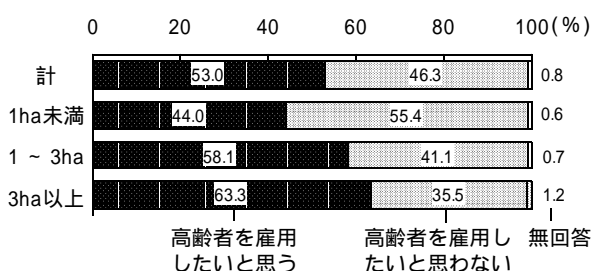


4 農繁期における高齢者の雇用に関する意向

- 「高齢者を雇用したいと思う」が5割 -

農繁期における労働力として、高齢者（特に農業の第一線を退いた方など）を雇用することをどう思うかは、「雇用したい」が5割となっており、これを経営耕地面積規模別にみると、面積が大きいほど「高齢者を雇用したいと思う」の割合が高くなっている。

図4 経営耕地面積規模別の農繁期における高齢者の雇用に関する意向



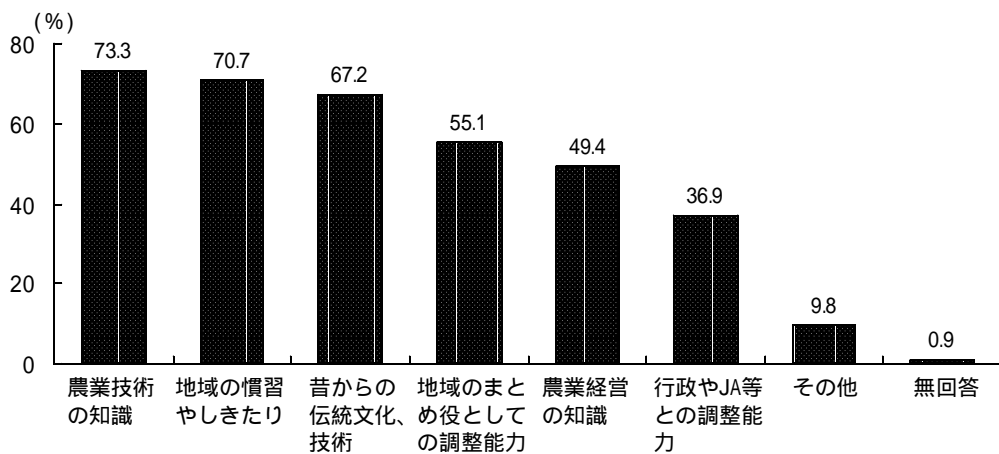
解 説

1 高齢者が有する経験や知識に関する意識

- 「農業技術の知識」、「地域の慣習やしきたり」及び「昔からの伝統文化、技術」が7割 -

(1) 高齢者が有する経験や知識とはどのようなものとするかは、「農業技術の知識」が73.3%と最も高く、次いで「地域の慣習やしきたり」が70.7%、「昔からの伝統文化、技術」が67.2%、「地域のまとめ役としての調整能力」が55.1%となっている。

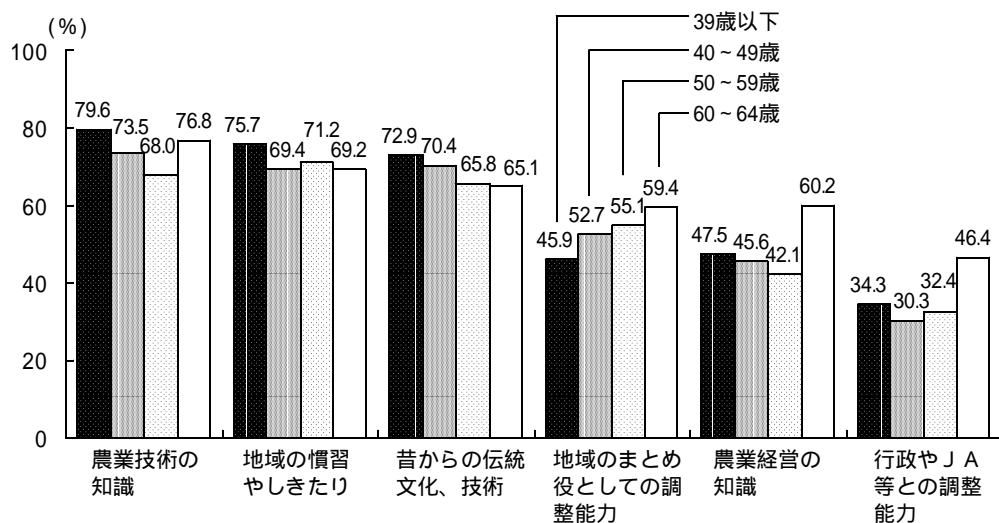
図5-1 高齢者が有する経験や知識に関する意識（複数回答）



(2) これを年齢階層別にみると、「農業技術の知識」、「地域の慣習やしきたり」及び「昔からの伝統文化、技術」では、おおむね若年階層ほど高い割合となっている。

一方、「地域のまとめ役としての調整能力」では、高齢階層ほど高い割合となっている。

図5-2 年齢階層別の高齢者が有する経験や知識に関する意識（複数回答）

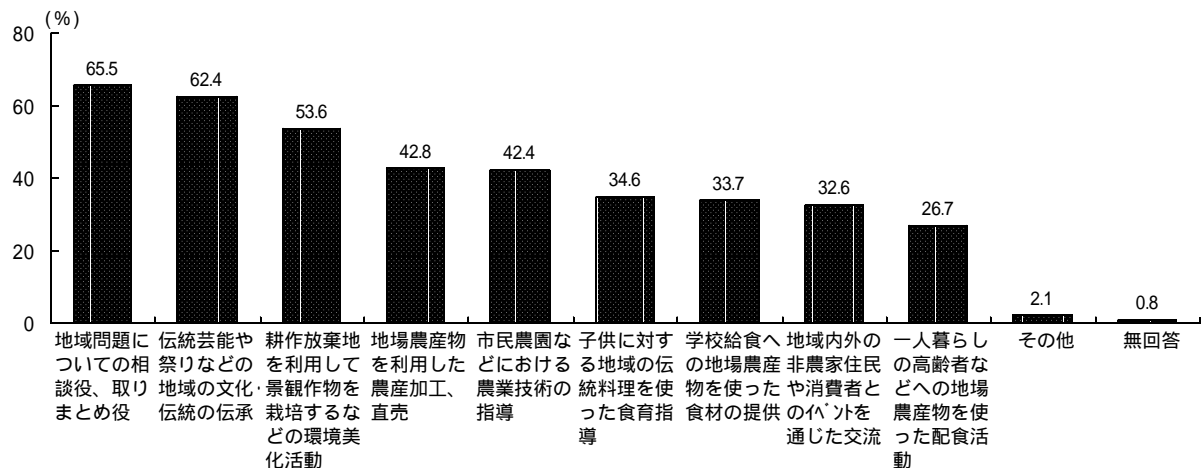


2 高齢者に望む地域活性化のための活動

- 「地域問題についての相談役、取りまとめ役」が7割 -

地域を活性化させるため、高齢者に行ってほしい活動は、「地域問題についての相談役、取りまとめ役」が65.5%と最も高く、次いで「伝統芸能や祭りなどの地域の文化・伝統の伝承」が62.4%、「耕作放棄地を利用して景観作物を栽培するなどの環境美化活動」が53.6%となっている。

図6 高齢者に望む地域活性化のための活動（複数回答）

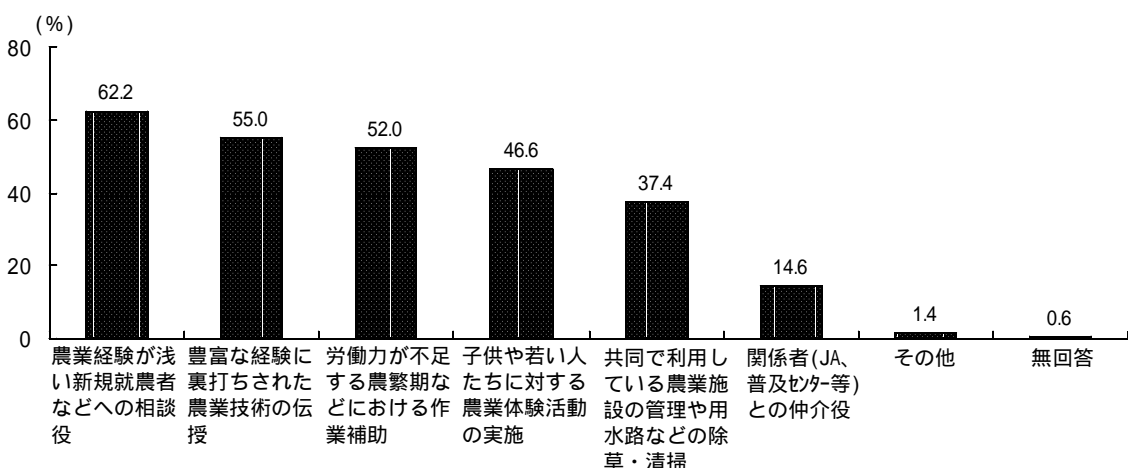


3 高齢者に望む次世代を担う人たちへの支援・育成のための活動

- 「農業経験が浅い新規就農者などへの相談役」が6割 -

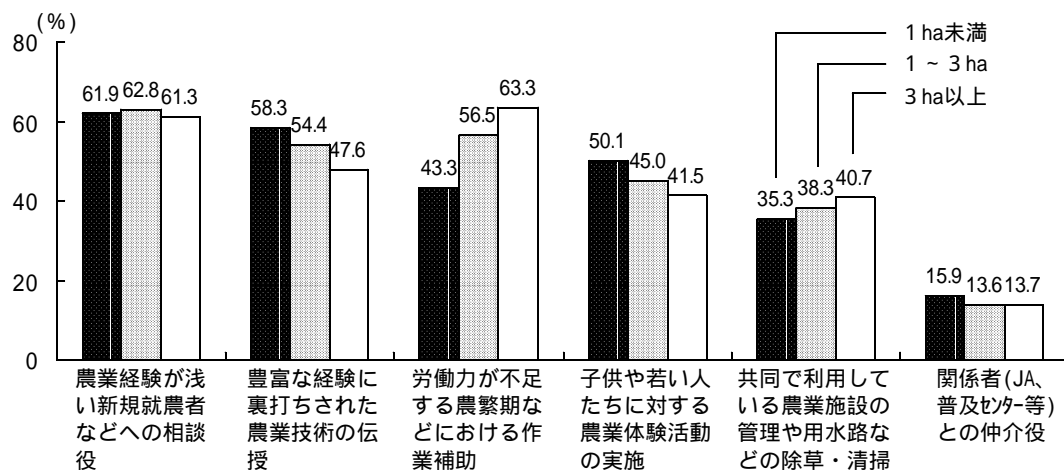
(1) 新規就農者などの次世代を担う人たち（以下、「次世代を担う人たち」という。）への支援・育成のため、高齢者に行ってほしい活動は、「農業経験が浅い新規就農者などへの相談役」が62.2%と最も高く、次いで「豊富な経験に裏打ちされた農業技術の伝授」が55.0%、「労働力が不足する農繁期などにおける作業補助」が52.0%となっている。

図7-1 高齢者に望む次世代を担う人たちへの支援・育成のための活動（複数回答）



(2) これを経営耕地面積規模別にみると、「労働力が不足する農繁期などにおける作業補助」は、規模が大きいほど高い割合となっている。

図7-2 経営耕地面積規模別の高齢者に望む次世代を担う人たちへの支援・育成のための活動（複数回答）

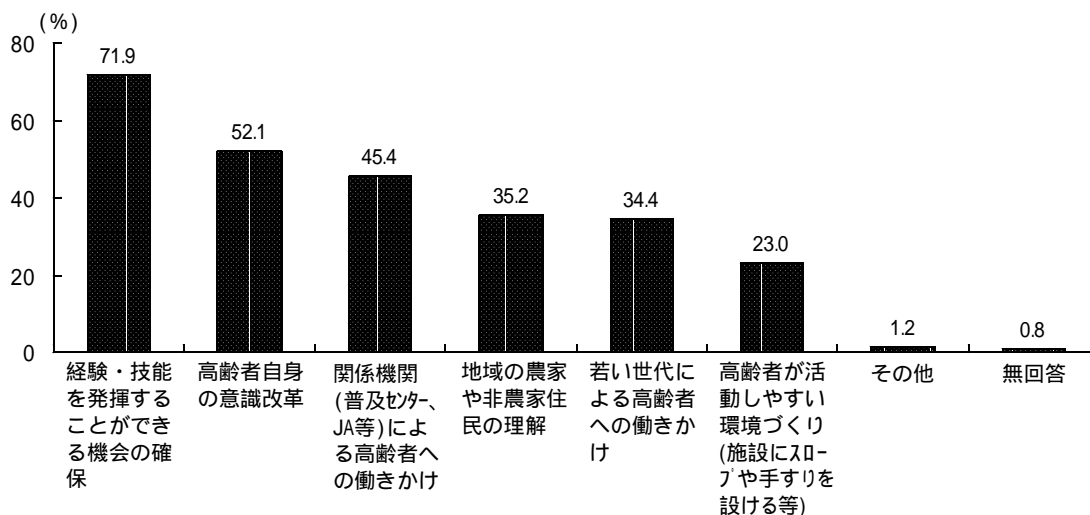


4 高齢者が有する経験・技能を効果的に活用する方法

- 「経験・技能を發揮することができる機会の確保」が7割 -

地域の活性化や次世代を担う人々への支援・育成のため、高齢者が有する経験や技能を効果的に活用するにはどのようにすればよいと考えるかは、「経験・技能を發揮することができる機会の確保」が71.9%と最も高く、次いで「高齢者自身の意識改革」が52.1%、「関係機関（普及センター、JA等）による高齢者への働きかけ」が45.4%となっている。

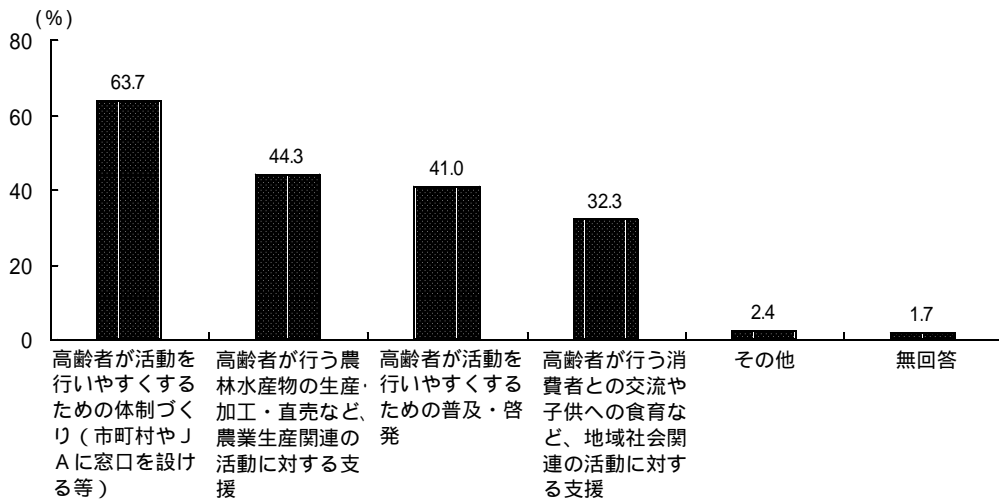
図8 高齢者が有する経験・技能を効果的に活用する方法（複数回答）



5 高齢者が有する経験・技能を活用するために行政に望む支援
 - 「高齢者が活動を行いやすくするための体制づくり」が6割 -

高齢者が有する経験や技能を地域の活性化や次世代を担う人たちへの支援・育成に役立てるため、行政にどのような支援を望むかは、「高齢者が活動を行いやすくするための体制づくり(市町村やJAに窓口を設ける等)」が63.7%と最も高く、次いで「高齢者が行う農林水産物の生産・加工・直売など、農業生産関連の活動に対する支援」が44.3%、「高齢者が活動を行いやすくするための普及・啓発」が41.0%となっている。

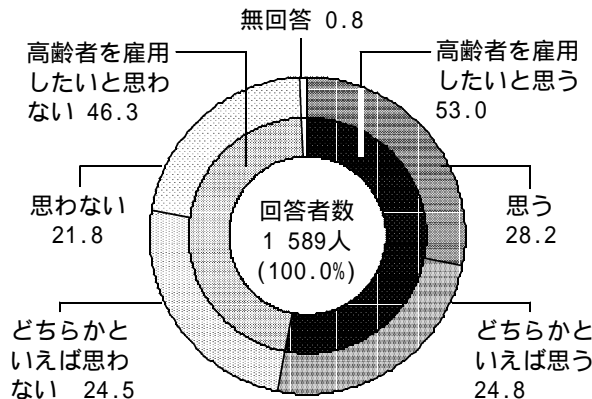
図9 高齢者が有する経験・技能を活用するために行政に望む支援(複数回答)



6 農繁期における高齢者の雇用に関する意向
 - 「高齢者を雇用したいと思う」が5割 -

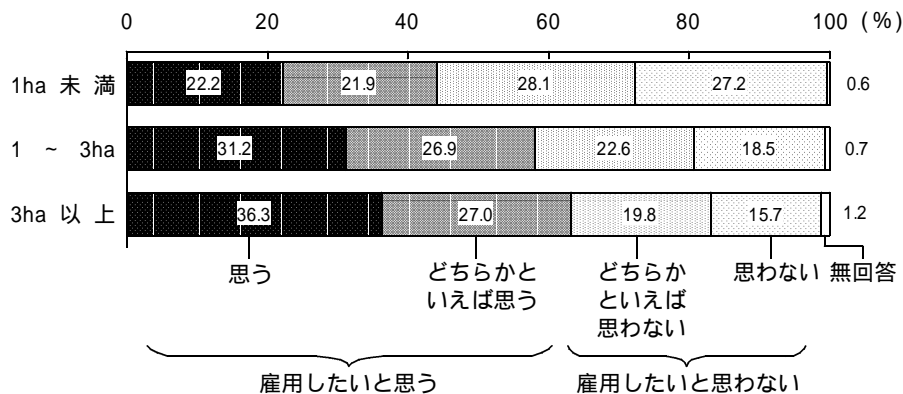
- (1) 農繁期における労働力として、高齢者(特に農業の第一線を退いた方など)を雇用することをどう思うかは、雇用したいと「思う」が28.2%、「どちらかといえば思う」が24.8%となっており、5割が雇用したいと考えている。
 また、雇用したいと「思わない」は21.8%、「どちらかといえば思わない」は24.5%となっている。

図10-1 農繁期における高齢者の雇用に関する意向



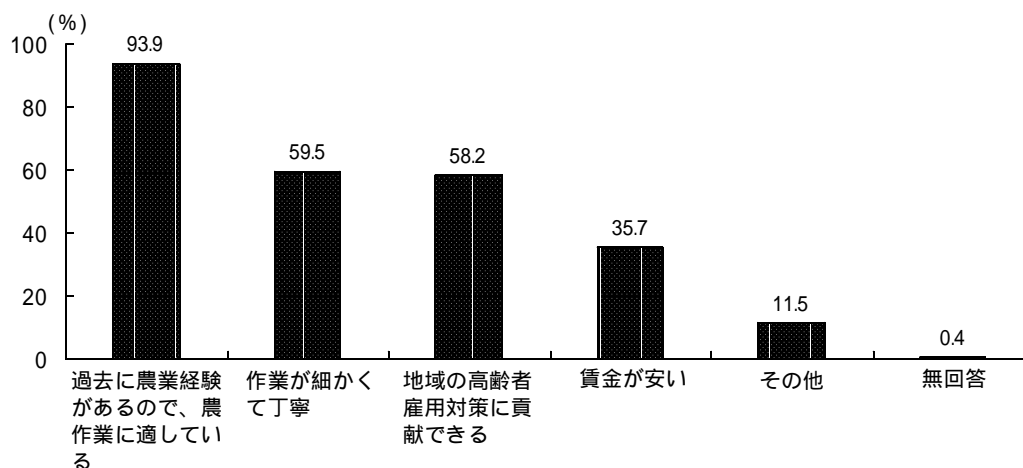
(2) これを経営耕地面積規模別にみると、高齢者を雇用したいと「思う」及び「どちらかといえば思う」は、規模が大きいほど高い割合となっている。

図10-2 経営耕地面積規模別の農繁期における高齢者の雇用に関する意向



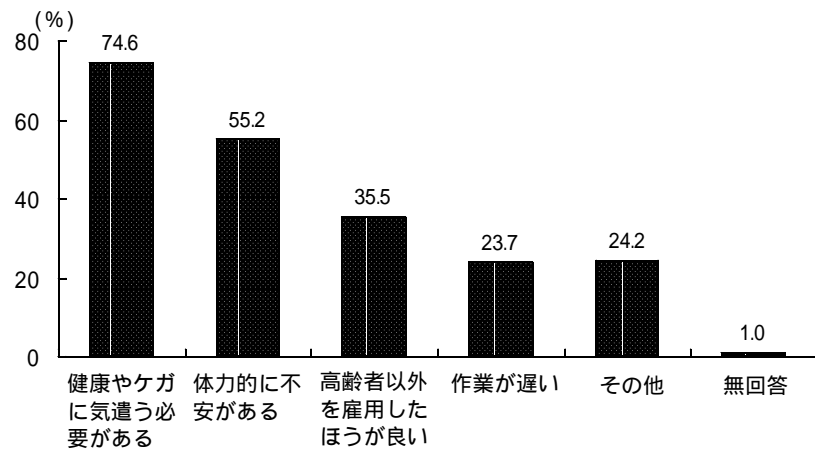
(3) 高齢者を雇用したいと思う理由は、「過去に農業経験があるので、農作業に適していると考えるため」が93.9%と最も高く、次いで「作業が細かくて丁寧と考えるため」が59.5%、「地域の高齢者雇用対策に貢献できると考えるため」が58.2%、「賃金が安いと考えるため」が35.7%となっている。

図10-3 高齢者を雇用したいと思う理由（複数回答）



- (4) 高齢者を雇用したいと思わない理由は、「健康やケガに気遣う必要があると考えるため」が74.6%と最も高く、次いで「体力的に不安がある」と考えるため」が55.2%、「高齢者以外を雇用したほうが良い」と考えるため」が35.5%となっている。

図10-4 高齢者を雇用したいと思わない理由（複数回答）



【 統 計 表 】

1 高齢者が有する経験や知識に関する意識（複数回答）

区 分	回答者数	計	農業技術の知識	農業経営の知識	地域の慣習やしきたり	昔からの伝統文化、技術
計	1 589	100.0	73.3	49.4	70.7	67.2
性 別						
男 性	2 735	100.0	68.4	47.1	70.5	67.5
女 性	3 854	100.0	77.4	51.4	71.0	67.0
年 齢 階 層 別						
39歳以下(34歳以下)	4 181	100.0	79.6	47.5	75.7	72.9
40～49歳(35～44歳)	5 294	100.0	73.5	45.6	69.4	70.4
50～59歳(45～54歳)	6 584	100.0	68.0	42.1	71.2	65.8
60～64歳(55～59歳)	7 530	100.0	76.8	60.2	69.2	65.1
経 営 耕 地 面 積 規 模 別						
1 ha 未 満	8 672	100.0	77.5	46.6	71.1	65.0
1 ～ 3 ha	9 669	100.0	72.2	54.1	71.6	71.0
3 ha 以 上	10 248	100.0	64.5	44.4	67.3	62.9
農 業 地 域 類 型 別						
都 市 的 地 域	18 373	100.0	75.6	48.3	69.2	63.5
平 地 農 業 地 域	19 607	100.0	72.8	50.6	70.3	66.4
中 間 農 業 地 域	20 456	100.0	71.1	48.5	72.6	70.6
山 間 農 業 地 域	21 153	100.0	75.8	50.3	70.6	69.3
農 政 局 等 別						
北 海 道	22 72	100.0	58.3	52.8	47.2	48.6
東 北	23 290	100.0	75.5	50.3	73.4	71.4
関 東	24 392	100.0	73.0	46.2	68.9	67.6
北 陸	25 103	100.0	71.8	51.5	68.9	67.0
東 海	26 130	100.0	73.8	49.2	75.4	63.1
近 畿	27 127	100.0	79.5	47.2	72.4	67.7
中 国 四 国	28 202	100.0	76.2	46.0	75.2	67.3
九 州	29 262	100.0	69.8	55.0	70.2	69.1
沖 縄	30 11	100.0	81.8	54.5	90.9	63.6

単位：%

地域のまとめ役としての調整能力	行政やJA等との調整能力	その他	無回答	区分
55.1	36.9	9.8	0.9	1
57.3	34.4	9.1	1.2	2
53.2	39.0	10.4	0.7	3
45.9	34.3	10.5	1.7	4
52.7	30.3	8.2	0.7	5
55.1	32.4	8.2	0.9	6
59.4	46.4	12.3	0.9	7
50.6	36.0	9.4	0.9	8
57.2	40.1	11.8	0.6	9
61.3	30.6	5.6	2.0	10
55.0	38.6	7.5	0.3	18
56.3	37.6	10.7	1.6	19
52.6	34.9	10.1	0.9	20
57.5	35.9	11.1	-	21
62.5	30.6	1.4	2.8	22
54.5	35.5	10.3	1.0	23
52.6	35.2	8.2	0.8	24
54.4	39.8	11.7	1.9	25
59.2	43.8	10.0	0.8	26
52.0	38.6	8.7	-	27
52.5	39.6	10.9	1.0	28
59.2	35.5	13.4	0.8	29
54.5	27.3	-	-	30

2 高齢者に望む地域活性化のための活動（複数回答）

区 分	回 答 者 数	計	地域問題について の相談役、取 りまとめ役	伝統芸能や祭り などの地域の文 化・伝統の伝承	市民農園など における農業技 術の指導	地場農産物を利 用した農産加 工、直売	
計	1	1 589	100.0	65.5	62.4	42.4	42.8
性 別		人					
男 性	2	735	100.0	66.3	63.8	40.5	41.1
女 性	3	854	100.0	64.9	61.1	44.0	44.3
年 齢 階 層 別							
39歳以下(34歳以下)	4	181	100.0	58.6	61.9	45.3	39.8
40～49歳(35～44歳)	5	294	100.0	65.6	67.7	41.5	38.8
50～59歳(45～54歳)	6	584	100.0	65.6	59.9	39.0	41.1
60～64歳(55～59歳)	7	530	100.0	67.7	62.3	45.7	47.9
経 営 耕 地 面 積 規 模 別							
1 ha 未 満	8	672	100.0	61.3	62.8	43.6	42.4
1 ～ 3 ha	9	669	100.0	69.8	62.5	41.9	44.7
3 ha 以 上	10	248	100.0	65.3	60.9	40.7	38.7
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	18	373	100.0	65.4	60.3	46.9	40.2
平 地 農 業 地 域	19	607	100.0	65.4	62.6	43.2	40.7
中 間 農 業 地 域	20	456	100.0	65.6	62.5	38.2	44.1
山 間 農 業 地 域	21	153	100.0	66.0	66.0	41.2	53.6
農 政 局 等 別							
北 海 道	22	72	100.0	63.9	47.2	45.8	30.6
東 北	23	290	100.0	66.2	62.4	42.1	43.1
関 東	24	392	100.0	65.6	62.0	42.9	43.1
北 陸	25	103	100.0	66.0	59.2	41.7	46.6
東 海	26	130	100.0	62.3	63.8	42.3	36.9
近 畿	27	127	100.0	70.1	66.9	46.5	37.0
中 国 四 国	28	202	100.0	68.3	62.9	43.6	42.1
九 州	29	262	100.0	62.2	63.7	38.9	49.2
沖 縄	30	11	100.0	63.6	90.9	36.4	63.6

単位：%

子供に対する地域の伝統料理を使った食育指導	学校給食への地場農産物を使った食材の提供	一人暮らしの高齢者などへの地場農産物を使った配食活動	耕作放棄地を利用して景観作物を栽培するなどの環境美化活動	地域内外の非農家住民や消費者とのイベントを通じた交流	その他	無回答	区分
34.6	33.7	26.7	53.6	32.6	2.1	0.8	1
34.6	32.2	23.8	52.7	32.1	3.0	1.0	2
34.5	34.9	29.2	54.4	33.0	1.4	0.7	3
30.9	31.5	27.1	53.0	29.3	2.2	1.7	4
35.4	31.3	25.9	47.3	34.4	2.0	0.3	5
33.4	28.4	26.5	56.3	29.6	2.9	0.9	6
36.6	41.5	27.2	54.3	36.0	1.3	0.8	7
32.7	32.4	28.3	53.7	33.9	2.4	1.0	8
36.0	35.1	26.0	53.8	31.2	1.3	0.6	9
35.5	33.1	24.2	52.8	32.7	3.6	0.8	10
31.1	31.9	22.8	49.9	34.9	1.9	0.3	18
37.1	36.6	29.8	54.7	32.3	2.1	1.0	19
34.9	31.6	27.9	53.1	30.5	2.0	1.3	20
32.0	32.7	20.3	60.1	34.6	3.3	-	21
27.8	19.4	29.2	58.3	27.8	1.4	2.8	22
41.7	37.9	29.3	53.8	31.7	2.4	0.7	23
37.5	33.7	24.5	57.1	31.9	2.6	0.3	24
33.0	35.0	31.1	55.3	32.0	3.9	-	25
30.0	33.8	22.3	52.3	27.7	-	0.8	26
26.0	25.2	23.6	55.1	37.8	0.8	0.8	27
28.7	34.2	23.8	51.5	34.2	3.0	1.0	28
34.4	35.9	30.2	49.2	35.5	1.9	1.5	29
63.6	36.4	36.4	18.2	18.2	-	-	30

3 高齢者に望む次世代を担う人たちへの支援・育成のための活動（複数回答）

区 分	回 答 者 数	計	農業経験が浅い 新規就農者など への相談役	豊富な経験に裏 打ちされた農業 技術の伝授	労働力が不足す る農繁期などに おける作業補助	共同で利用して いる農業施設の 管理や用水路な どの除草・清掃	
計	1	1 589	100.0	62.2	55.0	52.0	37.4
性 別							
男 性	2	735	100.0	59.5	53.6	56.2	36.9
女 性	3	854	100.0	64.5	56.2	48.4	37.8
年 齢 階 層 別							
39歳以下(34歳以下)	4	181	100.0	65.7	58.6	44.2	40.9
40～49歳(35～44歳)	5	294	100.0	62.2	54.4	55.8	34.0
50～59歳(45～54歳)	6	584	100.0	58.7	55.7	52.7	38.4
60～64歳(55～59歳)	7	530	100.0	64.7	53.4	51.7	37.0
経 営 耕 地 面 積 規 模 別							
1 ha 未 満	8	672	100.0	61.9	58.3	43.3	35.3
1 ～ 3 ha	9	669	100.0	62.8	54.4	56.5	38.3
3 ha 以 上	10	248	100.0	61.3	47.6	63.3	40.7
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	18	373	100.0	60.6	59.5	41.0	36.7
平 地 農 業 地 域	19	607	100.0	62.3	53.7	57.5	37.1
中 間 農 業 地 域	20	456	100.0	64.0	53.3	52.6	38.2
山 間 農 業 地 域	21	153	100.0	60.1	54.2	54.9	37.9
農 政 局 等 別							
北 海 道	22	72	100.0	63.9	56.9	59.7	37.5
東 北	23	290	100.0	59.7	48.3	61.7	40.3
関 東	24	392	100.0	62.2	56.9	50.0	33.9
北 陸	25	103	100.0	50.5	47.6	62.1	54.4
東 海	26	130	100.0	55.4	53.1	47.7	43.1
近 畿	27	127	100.0	63.8	65.4	48.8	28.3
中 国 四 国	28	202	100.0	68.3	59.4	44.6	38.1
九 州	29	262	100.0	66.4	54.6	48.9	34.4
沖 縄	30	11	100.0	72.7	54.5	18.2	18.2

単位：%

関係者（ＪＡ、普及センター等）との仲介役	子供や若い人たちに対する農業体験活動の実施	その他	無回答	区分
14.6	46.6	1.4	0.6	1
16.5	43.4	1.9	0.4	2
13.0	49.4	1.1	0.8	3
13.8	43.1	0.6	-	4
10.9	44.9	1.0	1.0	5
15.4	44.2	2.7	0.3	6
16.0	51.5	0.6	0.9	7
15.9	50.1	1.8	0.6	8
13.6	45.0	1.0	0.6	9
13.7	41.5	1.6	0.8	10
16.9	46.1	2.1	0.5	18
15.2	45.6	1.2	0.2	19
11.8	47.8	1.1	1.3	20
15.0	48.4	2.0	0.7	21
15.3	29.2	1.4	1.4	22
14.5	47.2	1.0	1.0	23
10.7	51.8	1.3	0.5	24
19.4	34.0	1.0	1.0	25
18.5	36.9	2.3	0.8	26
16.5	47.2	2.4	-	27
11.4	48.0	2.0	-	28
17.6	50.4	1.1	0.8	29
27.3	72.7	-	-	30

4 高齢者が有する経験・技能を効果的に活用する方法（複数回答）

区 分	回答者数	計	経験・技能を発揮することができる機会の確保	関係機関（普及センター、J A等）による高齢者への働きかけ	若い世代による高齢者への働きかけ	高齢者が活動しやすい環境づくり（施設にスロープや手すりを設ける等）
計	1 589	100.0	71.9	45.4	34.4	23.0
性 別						
男 性	2 735	100.0	71.2	45.9	32.7	19.7
女 性	3 854	100.0	72.5	45.0	35.8	25.8
年 齢 階 層 別						
39歳以下(34歳以下)	4 181	100.0	76.8	45.3	27.1	24.3
40～49歳(35～44歳)	5 294	100.0	69.7	40.5	35.0	27.9
50～59歳(45～54歳)	6 584	100.0	72.6	46.2	31.0	19.5
60～64歳(55～59歳)	7 530	100.0	70.6	47.2	40.2	23.6
経 営 耕 地 面 積 規 模 別						
1 ha 未 満	8 672	100.0	72.3	43.9	33.8	26.3
1 ～ 3 ha	9 669	100.0	71.2	46.3	36.8	20.9
3 ha 以 上	10 248	100.0	72.6	46.8	29.4	19.4
農 業 地 域 類 型 別						
都 市 的 地 域	18 373	100.0	71.3	41.0	35.4	17.7
平 地 農 業 地 域	19 607	100.0	69.4	50.4	34.1	21.3
中 間 農 業 地 域	20 456	100.0	74.3	42.3	32.9	27.2
山 間 農 業 地 域	21 153	100.0	75.8	45.1	37.3	30.1
農 政 局 等 別						
北 海 道	22 72	100.0	70.8	36.1	20.8	20.8
東 北	23 290	100.0	71.4	46.9	37.2	25.9
関 東	24 392	100.0	72.4	46.7	33.2	20.9
北 陸	25 103	100.0	65.0	49.5	36.9	26.2
東 海	26 130	100.0	71.5	45.4	31.5	11.5
近 畿	27 127	100.0	74.8	40.2	34.6	22.0
中 国 四 国	28 202	100.0	75.7	47.0	36.1	26.2
九 州	29 262	100.0	70.2	43.5	36.6	26.3
沖 縄	30 11	100.0	72.7	54.5	9.1	9.1

単位：%

高齢者自身の意識改革	地域の農家や非農家住民の理解	その他	無回答	区分
52.1	35.2	1.2	0.8	1
54.0	33.7	1.2	1.0	2
50.5	36.4	1.2	0.7	3
50.8	38.1	1.7	0.6	4
48.3	32.7	1.0	1.4	5
54.8	33.4	1.7	0.5	6
51.7	37.5	0.6	0.9	7
49.3	35.9	1.2	0.9	8
51.6	34.4	1.3	0.7	9
61.3	35.5	0.8	0.8	10
49.3	38.9	1.1	1.1	18
52.4	36.4	1.3	0.5	19
53.9	32.0	1.1	1.3	20
52.3	30.7	1.3	-	21
62.5	34.7	-	1.4	22
52.4	36.9	0.7	0.7	23
51.3	38.0	1.5	0.3	24
44.7	38.8	-	-	25
52.3	33.1	0.8	2.3	26
49.6	38.6	0.8	-	27
52.0	26.2	2.5	0.5	28
53.8	34.7	1.5	1.5	29
63.6	18.2	-	9.1	30

5 高齢者が有する経験・技能を活用するために行政に望む支援（複数回答）

区 分	回 答 者 数	計	高齢者が行う農 林水産物の生 産・加工・直売 など、農業生産 関連の活動に対 する支援	高齢者が行う消 費者との交流や 子供への食育な ど、地域社会関 連の活動に対す る支援	高齢者が活動を 行いやすくする ための普及・啓 発	高齢者が活動を 行いやすくする ための体制づく り（市町村やJ Aに窓口を設け る等）	
計	1	1 589	100.0	44.3	32.3	41.0	63.7
性 別							
男 性	2	735	100.0	41.4	32.7	40.8	63.8
女 性	3	854	100.0	46.8	32.0	41.1	63.6
年 齢 階 層 別							
39歳以下(34歳以下)	4	181	100.0	50.3	30.4	35.9	63.5
40～49歳(35～44歳)	5	294	100.0	42.5	31.0	40.8	61.6
50～59歳(45～54歳)	6	584	100.0	43.3	30.3	43.7	62.0
60～64歳(55～59歳)	7	530	100.0	44.3	35.8	39.8	66.8
経 営 耕 地 面 積 規 模 別							
1 ha 未 満	8	672	100.0	43.2	31.5	43.9	63.8
1 ～ 3 ha	9	669	100.0	48.3	32.9	37.7	63.1
3 ha 以 上	10	248	100.0	36.7	32.7	41.9	64.9
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	18	373	100.0	42.4	35.9	39.7	60.3
平 地 農 業 地 域	19	607	100.0	43.2	32.5	42.5	65.6
中 間 農 業 地 域	20	456	100.0	46.1	30.7	40.1	63.8
山 間 農 業 地 域	21	153	100.0	48.4	27.5	40.5	64.1
農 政 局 等 別							
北 海 道	22	72	100.0	30.6	20.8	55.6	69.4
東 北	23	290	100.0	44.8	34.5	39.0	65.2
関 東	24	392	100.0	42.3	37.5	36.2	64.0
北 陸	25	103	100.0	51.5	27.2	33.0	68.0
東 海	26	130	100.0	43.1	23.8	45.4	62.3
近 畿	27	127	100.0	48.8	24.4	45.7	66.9
中 国 四 国	28	202	100.0	48.0	26.7	47.5	61.4
九 州	29	262	100.0	42.7	39.3	39.3	59.5
沖 縄	30	11	100.0	54.5	36.4	54.5	54.5

単位：%

そ の 他	無 回 答	区 分
2.4	1.7	1
2.7	2.0	2
2.1	1.4	3
2.2	1.7	4
2.7	2.7	5
3.1	1.9	6
1.5	0.9	7
1.6	1.5	8
2.8	1.8	9
3.2	2.0	10
2.7	2.1	18
1.8	1.2	19
2.0	2.4	20
5.2	0.7	21
4.2	2.8	22
2.1	1.4	23
2.8	1.3	24
1.9	1.9	25
2.3	3.1	26
0.8	0.8	27
2.5	1.5	28
2.7	2.3	29
-	-	30

6 農繁期における高齢者の雇用に関する意向

区 分	回 答 者 数	計	雇用したいと思う			
			小 計	思 っ ち っ	ど ち ら か っ	
計	1	1 589	100.0	53.0	28.2	24.8
性 別						
男 性	2	735	100.0	55.4	31.4	23.9
女 性	3	854	100.0	50.9	25.4	25.5
年 齢 階 層 別						
39歳以下(34歳以下)	4	181	100.0	47.5	22.1	25.4
40～49歳(35～44歳)	5	294	100.0	57.8	30.6	27.2
50～59歳(45～54歳)	6	584	100.0	51.2	27.2	24.0
60～64歳(55～59歳)	7	530	100.0	54.2	30.0	24.2
経 営 耕 地 面 積 規 模 別						
1 ha 未 満	8	672	100.0	44.0	22.2	21.9
1 ～ 3 ha	9	669	100.0	58.1	31.2	26.9
3 ha 以 上	10	248	100.0	63.3	36.3	27.0
農 業 地 域 類 型 別						
都 市 的 地 域	18	373	100.0	42.4	18.8	23.6
平 地 農 業 地 域	19	607	100.0	55.2	29.7	25.5
中 間 農 業 地 域	20	456	100.0	56.4	32.7	23.7
山 間 農 業 地 域	21	153	100.0	60.1	32.0	28.1
農 政 局 等 別						
北 海 道	22	72	100.0	56.9	27.8	29.2
東 北	23	290	100.0	64.8	35.5	29.3
関 東	24	392	100.0	45.7	24.5	21.2
北 陸	25	103	100.0	60.2	35.0	25.2
東 海	26	130	100.0	46.9	20.8	26.2
近 畿	27	127	100.0	48.8	26.8	22.0
中 国 四 国	28	202	100.0	48.5	23.8	24.8
九 州	29	262	100.0	54.6	31.3	23.3
沖 縄	30	11	100.0	72.7	18.2	54.5

単位：%

雇用したいと思わない			無 回 答	区 分
小 計	どちらかといえ ば思わない	思わ ない		
46.3	24.5	21.8	0.8	1
43.8	23.1	20.7	0.8	2
48.4	25.6	22.7	0.7	3
51.9	27.1	24.9	0.6	4
41.5	23.5	18.0	0.7	5
48.1	24.3	23.8	0.7	6
44.9	24.3	20.6	0.9	7
55.4	28.1	27.2	0.6	8
41.1	22.6	18.5	0.7	9
35.5	19.8	15.7	1.2	10
56.8	30.8	26.0	0.8	18
44.2	21.9	22.2	0.7	19
42.8	22.6	20.2	0.9	20
39.2	24.8	14.4	0.7	21
41.7	20.8	20.8	1.4	22
34.8	19.0	15.9	0.3	23
53.1	30.4	22.7	1.3	24
38.8	17.5	21.4	1.0	25
52.3	27.7	24.6	0.8	26
51.2	27.6	23.6	-	27
51.5	24.8	26.7	-	28
44.3	22.9	21.4	1.1	29
27.3	9.1	18.2	-	30

7 高齢者を雇用したいと思う理由（複数回答）

区 分	回 答 者 数	計	過去に農業経験があるので、農業に適していると考えため	地域の高齢者雇用対策に貢献できると考えるため	作業が細かくて丁寧と考えるため	賃金が安いと考えるため	
計	1	842	100.0	93.9	58.2	59.5	35.7
性 別							
男 性	2	407	100.0	93.4	56.8	58.0	38.1
女 性	3	435	100.0	94.5	59.5	60.9	33.6
年 齢 階 層 別							
39歳以下(34歳以下)	4	86	100.0	94.2	69.8	66.3	31.4
40～49歳(35～44歳)	5	170	100.0	94.1	49.4	60.6	28.2
50～59歳(45～54歳)	6	299	100.0	94.0	54.2	53.8	35.8
60～64歳(55～59歳)	7	287	100.0	93.7	64.1	62.7	41.5
経 営 耕 地 面 積 規 模 別							
1 ha 未 満	8	296	100.0	92.9	58.1	63.2	31.8
1 ～ 3 ha	9	389	100.0	94.9	57.6	56.8	39.1
3 ha 以 上	10	157	100.0	93.6	59.9	59.2	35.0
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	18	158	100.0	92.4	54.4	60.1	43.0
平 地 農 業 地 域	19	335	100.0	95.2	60.0	58.8	38.8
中 間 農 業 地 域	20	257	100.0	94.2	59.9	58.0	28.0
山 間 農 業 地 域	21	92	100.0	91.3	53.3	65.2	33.7
農 政 局 等 別							
北 海 道	22	41	100.0	90.2	53.7	65.9	22.0
東 北	23	188	100.0	96.3	59.0	61.7	32.4
関 東	24	179	100.0	96.6	59.8	51.4	40.8
北 陸	25	62	100.0	91.9	59.7	62.9	46.8
東 海	26	61	100.0	88.5	50.8	57.4	45.9
近 畿	27	62	100.0	91.9	46.8	51.6	37.1
中 国 四 国	28	98	100.0	90.8	56.1	67.3	32.7
九 州	29	143	100.0	95.1	65.0	61.5	30.1
沖 縄	30	8	100.0	87.5	62.5	75.0	37.5

注：6で「雇用したいと思う」と回答した者に対する割合である。

単位：%

そ の 他	無 回 答	区 分
11.5	0.4	1
12.0	0.5	2
11.0	0.2	3
15.1	-	4
8.8	-	5
7.7	0.7	6
16.0	0.3	7
12.5	0.3	8
11.1	0.5	9
10.8	-	10
10.1	0.6	18
13.4	0.6	19
12.8	-	20
3.3	-	21
12.2	-	22
9.0	-	23
9.5	-	24
17.7	-	25
9.8	3.3	26
9.7	-	27
18.4	-	28
11.9	0.7	29
-	-	30

8 高齢者を雇用したいと思わない理由（複数回答）

区 分	回 答 者 数	計	体力的に不安がある と考えるため	健康やケガに気 遣う必要がある と考えるため	高齢者以外を雇 用したほうが良 いとするため	作業が遅いと考 えるため	
計	1	735	100.0	55.2	74.6	35.5	23.7
性 別							
男 性	2	322	100.0	56.5	75.5	38.5	24.5
女 性	3	413	100.0	54.2	73.8	33.2	23.0
年 齢 階 層 別							
39歳以下(34歳以下)	4	94	100.0	48.9	66.0	30.9	19.1
40～49歳(35～44歳)	5	122	100.0	53.3	74.6	30.3	20.5
50～59歳(45～54歳)	6	281	100.0	55.5	75.1	35.9	21.7
60～64歳(55～59歳)	7	238	100.0	58.4	77.3	39.5	29.4
経 営 耕 地 面 積 規 模 別							
1 ha 未 満	8	372	100.0	53.5	73.4	30.6	21.5
1 ～ 3 ha	9	275	100.0	56.4	74.9	36.7	25.5
3 ha 以 上	10	88	100.0	59.1	78.4	52.3	27.3
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	18	212	100.0	52.4	70.3	28.8	19.8
平 地 農 業 地 域	19	268	100.0	55.2	76.9	40.3	26.1
中 間 農 業 地 域	20	195	100.0	56.9	78.5	34.4	24.1
山 間 農 業 地 域	21	60	100.0	60.0	66.7	41.7	25.0
農 政 局 等 別							
北 海 道	22	30	100.0	53.3	80.0	46.7	16.7
東 北	23	101	100.0	58.4	81.2	36.6	24.8
関 東	24	208	100.0	48.6	70.7	33.7	18.8
北 陸	25	40	100.0	60.0	80.0	42.5	35.0
東 海	26	68	100.0	61.8	72.1	39.7	35.3
近 畿	27	65	100.0	56.9	75.4	26.2	24.6
中 国 四 国	28	104	100.0	49.0	70.2	29.8	23.1
九 州	29	116	100.0	62.9	76.7	40.5	23.3
沖 縄	30	3	100.0	100.0	100.0	33.3	-

注：6で「雇用したいと思わない」と回答した者に対する割合である。

単位：%

そ の 他	無 回 答	区 分
24.2	1.0	1
22.7	0.9	2
25.4	1.0	3
31.9	-	4
22.1	0.8	5
24.2	0.7	6
22.3	1.7	7
26.1	1.1	8
22.9	0.7	9
20.5	1.1	10
23.6	1.4	18
21.3	1.1	19
27.2	-	20
30.0	1.7	21
23.3	-	22
21.8	-	23
23.1	-	24
32.5	2.5	25
16.2	1.5	26
30.8	1.5	27
25.0	2.9	28
26.7	0.9	29
-	-	30

【利用上の注意】

1 調査の内容

本調査は、現在、農業就業人口の過半数が65歳以上となり、今後一層の高齢化、農業従事者の大幅な減少が見込まれる中で、地域農業・社会を維持・発展させつつ、我が国農業の将来を担う世代を育成するためには、高齢者の活動を次世代の育成や地域の活性化に活かされるような形で支援することが必要となっていることから、今後の高齢者に関する施策の検討資料とするため、64歳以下の農業者が、65歳以上の農業経験がある方の役割についてどのように考えているのかを把握したものである。

2 調査対象

2000年世界農林業センサス農家調査における販売農家（経営耕地面積が30 a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家）のうち、主として農業に従事している59歳以下の方（本調査実施時期において、64歳以下の方）

3 標本抽出等

農家数の構成割合に応じて整理したリストから、系統抽出法により3,000世帯を抽出した。

4 実施時期

平成16年11月上旬～中旬

5 調査方法

地方農政局、地方農政局取りまとめ統計・情報センター、北海道統計・情報事務所、北海道取りまとめ統計・情報センター及び沖縄総合事務局からの郵送調査により行った。

6 調査票の回収率等

配付者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
3,000	1,589	53.0

7 用語の説明等

- (1) 年齢階層は、2000年世界農林業センサス時点の年齢に5歳を加算し、本意向調査実施時期の年齢に置き換えたものである。

なお、統計表中の（ ）書きは、2000年世界農林業センサス時点の年齢階層である。

- (2) 農業地域類型とは、地域農業構造を規定する基盤的条件の等質性を考慮し、「都市的地域」は可住地に占めるD I D面積割合、人口密度が高い旧市町村、「平地農業地域」は耕地率、平坦地割合等が大きい旧市町村、「中間農業地域」は平地農業地域と山間農業地域の中間的な性格の旧市町村、「山間農業地域」は林野率が著しく高い地域に分類したものである。
- なお、詳細は次表のとおりである。

農業地域類型	基準指標
都市的地域	可住地に占めるD I D面積が5%以上で、人口密度約500人以上又はD I D人口2万人以上の旧市町村。 可住地に占める宅地等率が60%以上で、人口密度500人以上の旧市町村。ただし、林野率80%以上のものは除く。
平地農業地域	耕地率20%以上かつ林野率50%未満の旧市町村。ただし、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が90%以上のものを除く。 耕地率20%以上かつ林野率50%以上で、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が10%未満の旧市町村。
中間農業地域	耕地率20%未満で、「都市的地域」及び「山間農業地域」以外の旧市町村。 耕地率20%以上で、「都市的地域」及び「平地農業地域」以外の旧市町村。
山間農業地域	林野率80%以上かつ耕地率10%未満の旧市町村。

- 注：1) 決定順序：都市的地域 山間農業地域 平地農業地域・中間農業地域
2) D I D「人口集中地区」とは、人口密度約4,000人/km²以上の国勢調査区がいくつか隣接し、合わせて人口5,000人以上を有する地区をいう。
3) 傾斜は、1筆ごとの耕作面の傾斜ではなく、団地としての地形上の主傾斜をいう。
4) 旧市区町村とは、昭和25年2月1日現在の市町村の区域のことをいう。

- (3) 農政局等の区分は次の都道府県のとおりである。

北海道：北海道
東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡
北陸：新潟、富山、石川、福井
東海：岐阜、愛知、三重
近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄：沖縄

- (4) 統計表の各回答率は、各設問（各区分）の有効回答者数計を100.0とした割合である。

なお、標本誤差は回答者数と回答率によって異なっており、回答者数別の標本誤差の範囲（95%は信頼できる誤差の範囲）は、おおむね次のとおりであり、利用に当たっては注意願いたい。

標本誤差の範囲とは、例えば、ある選択肢の回答率が50%の場合、1,600戸を取りまとめた結果では、同調査（1,600戸を取りまとめ）を100回行ううちの95回は、47.5%～52.5%（50%の上下2.5%）の範囲の中に収まるというものである。

回答率 回答者数	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50%
1,600	±1.5	±2.0	±2.2	±2.4	±2.5
900	±2.0	±2.6	±3.0	±3.2	±3.3
800	±2.1	±2.8	±3.2	±3.4	±3.5
700	±2.2	±3.0	±3.4	±3.6	±3.7
600	±2.4	±3.2	±3.7	±3.9	±4.0
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
400	±2.9	±3.9	±4.5	±4.8	±4.9
300	±3.4	±4.5	±5.2	±5.5	±5.7
200	±4.2	±5.5	±6.4	±6.8	±6.9
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8
90	±6.2	±8.3	±9.5	±10.1	±10.3
80	±6.6	±8.8	±10.0	±10.7	±11.0
70	±7.0	±9.4	±10.7	±11.5	±11.7
60	±7.6	±10.1	±11.6	±12.4	±12.7
40	±9.3	±12.4	±14.2	±15.2	±15.5
30	±10.7	±14.3	±16.4	±17.5	±17.9
10	±18.6	±24.8	±28.4	±30.4	±31.0
3	±33.9	±45.3	±51.9	±55.4	±56.6

注：標本誤差の範囲は、 $\pm 1.96 \times \sqrt{\frac{\text{回答率} \times (1 - \text{回答率})}{\text{回答者数}}}$ により求めた。

- (5) 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない。
- (6) 統計表に使用した記号「-」は、事実のないことを表す。
- (7) 統計表の数値の中には、回答者数の少ないものもあるので、利用に当たっては、十分注意されたい。

連絡先
 農林水産省 大臣官房 情報課 業務第2班
 電話（代表） 03(3502)8111 内線2577
 （直通） 03(3502)8449

この資料は、農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】の「施策の動き・情報 食と農林水産業の地域情報・意向調査」で御覧いただけます。